

生産情報

農業振興課主任 米澤 松太



○りんご作業（9/15～10/15）

管内のりんごの肥大は、9月2日の調査でふじが77・7ミリと昨年と比べ2日ほど早い生育となっています。

今後は、台風の発生が懸念される為警戒が必要です。防風網や支柱などを点検し、気象情報には十分注意して下さい。

●除袋時の注意

除袋の際はりんごの果面焼けを出さないために次のような注意が必要です。

- ・一般的な二重袋では、まず外袋をはぎ、果実の色が黄色みがかつた時、あるいは薄い縞が入った時に内袋をはいで下さい。
- ・一発袋をはぐ場合には、曇天か晴天の日中（10時～14時）に行ってください。

また、外袋をはぐタイミングで果実に密着している葉を摘み取るようにしましょう。これは着色ムラをなくし、ハマキムシ類の被害を予防する場合にも有効です。

●被害を拡大させないために

黒星病・炭そ病等の被害果は、被害拡大を防ぐためにも、見つけ次第摘み取り、土中に埋めるなど適切な処理をしましょう。

果実に発生する疫病は、降雨時の収穫等によって、果実に泥が付着するだけで、冷蔵庫内や出荷先にて

管内のりんご肥大状況（8月31日調査）

	湯 口	紙漉沢	相 馬	平 均	前年比	昨年比
王 林	74.3	72.5	79.1	75.3	99.8%	104.9%
ふ じ	80.9	81.3	78.7	80.3	109.6%	106.1%

※単位は（mm）

2020年 農作物防除記録の回収について

●農作物防除記録の記入例●

農協提出用

2020年度 農産物 防除記録

地 区 飛馬 太郎 コード番号 0 1 0 0 1 0 1 0
氏 名 五所 共 防 名 _____

SSタンク容量	散布面積
500・600・ 1000 (ℓ) <small>※いずれかに○を付けてください。</small>	1 町 1 反歩

作物名 _____

共同防除（共防連加入）の場合は提出不要（りんごのみ）

	散布期間	散布杯数	薬剤名（倍数）
1	4月25日 ～ 月 日	1000 ℓ 1 (杯)	マシン油(200) ペフラン(1000)

杯数の記入もお願いします。

※共同防除（共防連加入）の場合は提出不要です。（りんごに限る）

※共防連に加入していない共防は代表者が一括して提出しても構いませんが、構成員全員の名前を記入して下さい。

10月上旬に、職員が今年度の「農作物防除記録」の回収に伺います。記入例を参考に、「誓約書」と併せて必ず提出くださるようお願い致します。

なお、「りんご生産量調査」等については12月上旬に回収いたします。

発病することから、降雨時の収穫の際にはできるだけ果実に泥を付着させないように収穫カゴの底にネットを敷き、収穫カゴを直接地面に置かないなどの工夫が必要となります。落下した果実を収穫果に混ぜたり、泥のついた手袋で果実を触らないようにしましょう。

●農作業事故には十分注意を

これからの時期は、夕暮れが早く農作業も忙しくなります。機械の取り扱いや、ハシゴの上り下りをする際は十分注意し、事故やケガのないように農作業を行いましょう。

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



猛暑の中、毎日の農作業お疲れ様です。平素はJAフルーツステーションをご利用いただきありがとうございます。高温による日焼け障害果発生については衷心よりお見舞い申し上げます。

8月の果実動向は、7月までの全国的な長雨の影響により青果物全般に数量減の単価高で推移しました。スイカについては腐敗によるロスに加え、品質が弱いことからクレームが増加傾向にあるものの、総体数量が少ないことに加え、連日猛暑が続いたことから高値基調の販売となりました。メロン・モモについても総体数量の少なさとお盆需要による引き合いから堅調な販売が続いています。一方、野菜については、記録的な日照不足により生育が大幅に遅れ、葉物、根菜など幅広く市場入荷数量が落ち込み、価格は過去最高値を記録しました。

早生種の本年産が例年以上に高値でのスタートとなりました。また、産地市場も消費地価格と連動して、仲買の買い気が強く例年以上に高値となりました。

元年産りんごが品薄の高値基調で推移したことから、全国量販店では輸入りんごの販売を伸長させる結果となつていきます。特にニュージラード産の「ジャズ」「エンビー」小玉袋詰を食したリピーターが定着しつつあります。

今後、夏果実の減少により、秋果実中心の売り場構成へ移行されますが、競合するナシ・ブドウ・カキ・柑橘類等も品薄傾向

で、現在のところりんごだけが豊作傾向となっております。例年に比べ小売価格が高めに設定されていることから、消費は鈍化傾向にあり、販売状況は厳しくなることが予想されますので、企画販売に積極的に取り組むとともに、有利販売に努力します。



入庫早々に選果され続々と出荷される製品

りんごの予想収穫量及び結果樹面積

青森県「攻めの農林水産業」推進本部公表

品 種	ふ じ	王 林	ジョナ	つがる	その他	合 計
予想収穫量 (t)	226,300	49,900	42,900	41,100	90,900	451,100
前 年 比 (%)	116	120	126	100	94	110
結果樹面積 (ha)	9,430	2,080	1,900	2,270	4,020	19,700
前 年 比 (%)	100	99	97	100	94	100

直売所「林檎の森」

直売所 三上翔平



いつも直売所「林檎の森」をご利用いただきありがとうございます。

お盆の時期には、法界折やお墓参りへ持っていくお花やお供え物のバナナ、オレンジなどの果物を買っていかれるお客様で大変店内が賑わっていました。

8月に入ってからは嶽きみの入荷も始まりました。1本150円とスーパーなどで買うよりもお安くなっており、店頭で山のように盛り上げられているのですが、ほぼ午前中でなくなってしまうほどでした。

また、枝豆やシシトウ、ナンバヤ、ピーマン、ミョウガなども多く出荷されるようになってきました。キュウリやナスもまだまだたくさん入荷しているので是非漬物など作ってみてはいかがでしょうか？

果物は「きおつ」や「つがる」のリンゴ、ナシ、ブドウなども徐々に始めてきているので、今年採れたての美味しい果物も是非おすすめです。

まだまだ暑い日が続いているの

でソフトクリーム、シエークもぜひ農作業や仕事の休憩にいかがでしょうか。

そして、会員の皆さまにお願いがあります。新鮮な野菜、果物等出荷してくださり大変助かっているのですが、新しい野菜や果物多くなると日付の古いものは売れ残ってしまうやすく鮮度も低下してしまつので、出荷の際に引き取りを徹底し加工品などは賞味期限の確認をよろしくお願いいたします。これからさらに野菜や果物の出荷が多くなってくると思われるので品質管理へのご協力の程よろしくお願ひします。



大人気の旬のナシも様々な種類があります

直売所「林檎の森」の

今だけイチオシ商品



直売所では旬の野菜が多く入荷中ですが、中でもこれから味がのり、お酒のおつまみには欠かせない毛マメが特に人気商品となってきます。

毛マメは8月上旬から入荷してましたが、少し気温が下がってきた時に味が濃厚になってくるので、これからがお買い求め時期となっています。

お酒のお供となっているのには理由があり、アミノ酸の一種である「メチオニン」というたんぱく質がアルコールの分解を促し、肝機能の働きを助けてくれることからビールのお供とされています。

また、疲労回復や、夏バテ予防にも効果があるとされていますので、是非食べてみてください。

1袋 小袋 **200円**~ (税込み)

大袋 **350円**~ (税込み)